



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 3月号
鹿沼市立みなみ小学校
TEL 0289-75-4021
令和2年3月発行
文責：後藤 勝浩

令和元年度、一年間大変お世話になりました。

暖冬の影響から、桜の開花も例年より早く届き、春の訪れを感じるようになりました。保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、長期の臨時休業となってしまうご心配やご負担をおかけして申し訳ありませんでした。子どもたちの声が響かない寂しい年度末となっていました。今年度一年間、様々な教育活動・PTA活動にご支援ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



第39回 みなみ小学校卒業証書授与式

●穏やかな春らしい日差しの下、規模を縮小しながらも、卒業証書授与式を行いました。久しぶりに登校した41名の6年生。6年間の想いが詰まった、とても感動的な卒業式となりました。みなみ小のリーダーとして、優しくたくましく成長した6年生。進学した中学校でも、それぞれの個性を発揮して、自分らしく活躍してくれることを信じています。



6年生を送る会

●2月20日（木）に、児童会の計画委員会が企画立案した「6年生を送る会」を行いました。保護者の方も見守る中、下級生からの歌やプレゼント贈呈を行いました。6年生からも配膳台カバーを各クラスにプレゼントされ、劇を披露してもらいました。

6年生とのふれあいを満喫した1時間となりました。臨時休業が続いた今となっては、在校生と6年生が触れ合う、とても貴重な時間となりました。



絵手紙教室 ～6年生～

●2月28日（金）の5・6時間目に6名の講師の先生をお迎えし、絵手紙教室を行いました。絵手紙の話を聞いた後に、事前に決めておいたものを描きました。

絵手紙のモットー；「ヘタでいい ヘタがいい」という言葉を聞き、一人一人が、実にも味のある個性的な作品を製作していました。



幼保小の連携 ～1年生～

●2月26日（水）、まなぶ保育園の園児・先生方をお招きして1年生と交流活動を行いました。学校内を探検したり、学校のことを知ってもらうお店屋さんごっこをしたりと、一緒に楽しい時間を過ごしました。最後に『さんぽ』を歌って、お別れのあいさつをしました。



性に関する指導

●2月は、養護教諭と各学年担任とのチームティーチングによる“性に関する指導”を行いました。性に関する指導月間として位置付け、発達段階に応じた指導を行いました。どの学年も真剣に話を聞いて学習することができました。



令和元年度 北押原地区小中連携教育の成果と課題について

●北押原地区の3小中学校（北押原小・みなみ小・北押原中）では、「自ら学び、思いやりのある、たくましい子どもの育成」を目指して、小中連携教育に取り組んでまいりました。その成果と課題については以下の通りです。

【成果】

- 児童に、これまでの聞き方を振り返らせたり聞き方のめあてを立てさせたりして取り組んだことで、聞くことに対する意識が向上した。
- あいさつ週間を実施したことで、あいさつへの意識が少しずつ伸びてきた。
- 学校行事を通して、自己肯定感が高められた。

【課題】

- ▲あいさつや自分の言葉で表現する力を、さらに伸ばしていくことが必要である。



【6年生のあいさつ運動】

新学習指導要領の全面実施に向けて

●来年度より、新学習指導要領が全面実施となり、新しい時代に必要とされる教育内容が取り入れられるようになります。プログラミング教育も、その一つです。本校でも3月12日（木）に校内研修を行い、プログラミング的思考（論理的思考）を育むための、授業の在り方についてスキルアップを図りました。



お願いと来年度の変更点

【お願い】

- 見守りボランティアを募集しております。子どもたちの安全な登下校のために、新規にご協力いただける方は、みなみ小（75-4021）までご連絡をお願いいたします。

【来年度の変更点】

- ①学習発表会を授業参観の形式で実施します。発表を中心とした内容で、1時間で行います。
- ②家庭訪問は実施しません。
- ③サマースクールは4日間であったものを、3日間で実施します